

科学分野における 民間ユネスコの取組の紹介

押谷一(江別ユネスコ協会) 小池治(鎌倉ユネスコ協会)
鈴木郁香(柏ユネスコ協会) 高木要志男(富山ユネスコ協会)

- ✓ 民間ユネスコは、科学教室の開催やユネスコスクールとの連携等をつうじて、市民の科学的探究心の醸成、科学リテラシーの向上、ローカルな知の再発見など、サステナビリティ・サイエンスの発展に貢献しています
- ✓ 本日は、2022年度のブロック研究会における活動報告のなかから、中部西ブロック研究会と東北ブロック研究会の発表事例を紹介します

科学分野における民間ユネスコの取組事例(1)

2022年度中部西ブロック研究会豊橋大会

テーマ「持続可能な社会をめざす地域ユネスコ活動の実践」

科学博物館との連携



天頂・方角は…



星座が見えてきたよ



あれカシオペア座だ

星座について学ぼう

公民館活動との連携



シソをとろう



シソにクエン酸を入れると…



好きな色になったよ

草木染をしよう

科学分野における民間ユネスコの取組事例(2)

2022年度東北ブロック研究会青森大会 テーマ「縄文文化に学び、持続可能な地域社会を作ろう」

1. 基調講演 「縄文遺跡群の世界的価値」

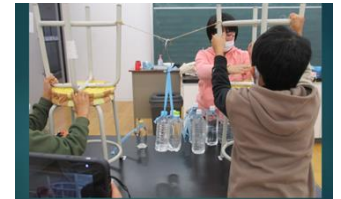
三内丸山遺跡センター所長 岡田康博氏

2. 事例発表

①伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド 「秋田県の縄文遺跡とその活用」

②一戸町立一戸南小学校子どもガイド 「ようこそ御所野縄文公園へ」

アカソ、カラムシ、シナノキを材料とした弓矢の製作



③青森市立三内小学校、三内西小学校、三内中学校 「三内丸山遺跡探検隊～三内丸山遺跡の魅力をPRしよう～」

カラムシを使った縄文漁網づくり
(協力:東京芸術大学)

